

AI for Science とデータ駆動科学

解析方針や共同研究の個別相談会

岡田真人 研究室

東京大学大学院新領域創成科学研究科

ご対応していただける先生方：

岡田真人（教授）、片上 舜（助教）、山口 広（D1）、石井 拓（M2）（敬称略）

日時： 2026 年 7 月 11 日（土） 10:00 ～ 12:00（14:00 まで延長あり）

会場： 工学部 A 棟 108（土曜、建物内に入るためには、職員証・学生証が必要です）

概要： ご自身の計測データ、実験データ、シミュレーションデータなどについて、ベイズ計測やスパースモデリングの観点から、解析方針や共同研究の可能性をご相談いただけます。

当日その場で解析を試しやすいのは、CSV や Excel 等で整理された、比較的小規模なデータです。たとえば、スペクトル、応答曲線、時系列データのように、 x と y の関係をモデル化したいデータ、あるいは、試料・実験条件ごとに、目的変数と候補特徴量が整理された表形式データは、特に相談しやすいと思います。

データ本体に加えて、測定条件、単位、誤差の目安、推定したい量、比較したいモデル、既知の制約条件などを簡単にまとめてお持ちいただけると、当日の議論が進みやすくなります。

なお、生画像・動画・装置固有形式の未整理データなどについては、その場での解析というより、解析方針や前処理方法の相談が中心になる可能性があります。

「このデータで相談してよいか分からない」という段階でも構いませんので、ご関心のある先生方は、気軽にご連絡ください。

本件問合せ先：伊達 章（情報通信プログラム）. date@cs.miyazaki-u.ac.jp